

# 絵本の絵を読む

—総合芸術としての絵本を深く読み、楽しむために—

「絵本が好き」という人でも、絵本の絵をじっくり見て味わうことは少ないのではないのでしょうか？ 「絵本の絵を読む」とはどういうことなのか、また絵本の絵のおもしろさについて、具体的にお話しいたします。

**講師 正置 友子氏**(青山台文庫・絵本学研究所主宰 元聖和大学教授)

## プロフィール

1940年名古屋市生まれ。1973年大阪千里にて青山台文庫開設。6年間(1994年～2000年)イギリスに留学し、ヴィクトリア時代の絵本を研究。イギリス国立ローハンブトン大学大学院より博士号(PhD)を授与される。著書に『A History of Victorian Popular Picture Books』、『イギリス絵本留学滞在記』、『メルロ＝ポンティと〈子どもと絵本〉の現象学』(以上、風間書房)など多数。訳書に『絵本の絵を読む』(玉川大学出版部)がある。



**日時 令和元年10月3日(木) 午後1時～3時**

**場所 5-Days こども文化科学館 1階 アポロホール**

5-Days こども図書館(広島市こども図書館)と併設 駐車場はありません

**対象** 学校や地域で読み聞かせ等を行っているボランティア、関心のある方

**定員** 当日先着150名(参加無料) 申し込みは不要です。直接会場にお越しください。

**主催** 5-Days こども図書館(広島市こども図書館) 広島市・ほんはともだちネットワーク



※お子様連れでの入場はご遠慮ください。

## 問い合わせ

5-Days こども図書館(広島市こども図書館)

広島市中区基町5-83

電話 082-221-6755/FAX 082-222-7020

☆9/1～講演会当日までの休館日☆

9/2(月)、9/7(土)～9/13(金)、9/17(火)、9/24(火)、9/27(金)、9/30(月)

※この講座は、広島市高齢者いきいき活動ポイント対象事業です。

## 広島市・ほんはともだちネットワーク(ほんともネット)ってどんな会?

広島市近郊で活動する子どもと本を結ぶボランティア団体・個人をネットワーク化し、子どもたちの読書活動の推進を図るための会です。情報交換の場となる交流会の開催や、技術、意識の向上を図る研修会、講演会の開催など、ボランティア活動をする上での役立つ情報を発信しています。広島市こども図書館HPをご覧ください。